

●『通常学級で役立つ算数障害の理解と指導法』

著者： 熊谷恵子・山本ゆう

発行：学研プラス / 2018年11月13日

価格：本体1,800円＋税

判型： A4判, 175頁

ISBN：4058009799



【内容紹介】

学習障害には、「読み障害」、「書き障害」の他に「算数障害」があります。クラスで困っている子ども達にまず気づくためのチェックリストをつけております。これらの算数障害には、数処理といい、数字、数詞、具体物のマッチングができていない子がおります。また、数概念の中で序数性は獲得できても基数性が獲得できないも、その逆の子どももいます。さらに、計算においては、小さい数の計算でもうまく自動化されていないタイプ、手続き的な問題があり筆算が苦手であるなど、ここでは、8タイプの算数障害のお子さんについて、教室での見え方とそれぞれのお子様に対しての指導法をつけています。子ども達をはじめから算数困難に陥らせないように、ここにしめしたような方法を1日に10分でも行うことが必要であると考えます。

【出版社の書籍紹介ページ】

<https://gakken-mall.jp/ec/plus/pro/dispatch/1/2380097900?sFlg=2>

【著者紹介】

熊谷恵子：筑波大学人間系教授。

山本ゆう：筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学専攻博士後期課程